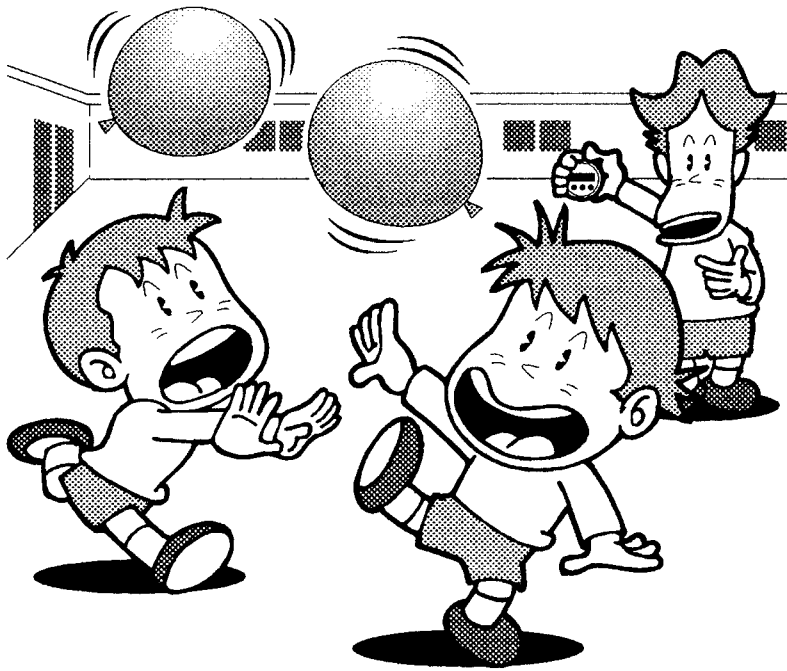


あそびのレシピ



知恵と汗を出し合って

風船パニック

協力とは、知恵と汗を出し合ってみんなで問題を乗り切ること。少人数では簡単にできることも、人数が増えると難しくなる場合があります。

今回の遊びは、グループの

抱えている問題をみんなで協力し合って解決するものです。チーム内の力学や手法の改良、役割分担、現状分析などをみんなで行いましょう。ゲームを通して現実社会の問題解決策が見つかるかもしれませんよ。

【人数】 6人以上

【場所】 風などが入らない体育館内

【道具】 各自風船1個

【遊び方】 ①2人組になる。各自、風船を1個ずつ膨らませる(このとき、口で膨らませない人や、風船の口を結べない人もいるので協力しよう)。

②2人で向き合って風船(2個)を打ち合う。同じ風船は続けて3回までタッチすることができる。

③1個でも風船が床に落ちたらゲームセット。その場に座る。

④まずは全員で30秒続けることにチャレンジしよう。1分を超えるようになったら、4-6人組をつくって再チャレンジ。同じ風船を3回以上続けてタッチできないというルールは一緒。

⑤人数が増えると難易度が上がる。作戦タイムを設けてアイデアを出し合おう。

⑥グループの中で時間係を決めて、目標達成時間を決めたり、タッチの制限回数を変えても面白い。

⑦なぜうまくできないのか、みんなで考えよう。その原因に似たことが日常にもありませんか？

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092(882)0363